農魂だより

令和6年度

12・1月号

鹿屋農業高等学校

鹿屋市寿２丁目１７－５

☎ 0994-42-5191

農魂快進撃！2年連続の快挙！

第8回和牛甲子園「枝肉評価部門」再び日本一に

１月16～17日に第8回和牛甲子園が東京・品川で開催され、本校の鹿児島黒牛研究部の生徒5名が参加しました。今大会は、和牛を育てる全国の農業高校生が集い、日頃の和牛飼育の取組を発表し、その成果としての枝肉の肉質を競う大会で、今年は全国から40校が出場し、大会最多となる63頭の牛が出品されました。本校は、昨年、念願の総合評価部門で最優秀賞に輝き、「総合優勝2連覇！」を目標にこの一年，肥育牛の飼養管理に一生懸命取り組んできました。結果は、目標としていた総合優勝2連覇とはなりませんでしたが、枝肉評価部門では昨年に引き続き、出品牛の虎大号が最優秀賞に輝き、大会史上初となる枝肉評価部門２連覇を達成しました。虎大号は、解説者、評価員から絶賛され、チャンピオンらしい枝肉で他校の生徒たちも枝肉の周りを囲うほどでした。生徒たちが、子牛の頃から愛情込めて丁寧に管理したからこの結果に結びついたのだと思います。枝肉部門2連覇を達成し、嬉しい気持ちと総合優勝を逃し、悔しい気持ちで幕を閉じた今大会。来年こそは「再び総合優勝」を目標に、生徒たちはすでに動き出しています。

鹿児島黒牛研究部の部員たち

枝肉評価部門最優賞

生徒会・農業クラブの任命式では、新役員に任命状が手渡され、永榮さんと濱崎君からそれぞれ会長挨拶がありました。また、始業式では校長より今年は乙巳（きのと・み）の年、努力を重ね、物事を安定させていく。新しいことにチャレンジし、来年度の創立130周年に向けて、主人公は皆さんですと期待の言葉がありました。

校長式辞「主人公は皆さんです」

白熱したクラスマッチ（12月19日）

晴天に恵まれた修学旅行（1月28～31日）

Instagram

KANOYA_A_HS